

6年 国語 ①

タイトル「創造」について考えてみよう

6年国語の教科書のタイトルは創造です

「創造」って、どういう意味だろう？
「想像」って言葉は知っているよね。
どう違うのかな？

- ①国語辞典で調べてみよう。
- ②「創造」を使って、文を書こう。

創造：いままでにないあたらしいものを
はじめてつくり出すこと。

想像：実際に経験していないものごとを、
考えをめぐらし、心にえがくこと。

いままでにないものが「創造」で、あるけど、いままでに経験していないのが「想像」です。違いが分かったかな。

例) わたしは、みんなが楽しめる遊びを
創造した。

例) 神は天と地を創造した。

教科書の 1 ページを読んでみよう。

それでは、質問です。

①「一枚の紙」とは、何でしょうか。

②どのような船かな？ 飛行機かな？

③どのような象かな？ つぼかな？

④ここで言う「生まれる」を、別の言葉
で言いかえましょう？

答え（解説）

- ①折り紙、新聞紙、広告紙・・・
- ②だまし船、伝馬船、ボート・・・
ジェット機、ヘリコプター・・・
- ③インド象、アフリカ象、子象・・・
ハクション大魔王のつぼ、梅干しの壺・・・
- ④この「生まれる」は、「創り出される」です。

この詩をもう一度読んで、50文字で感想を書こう

答えの例

わたしたちは、創造力を働かせると、紙でも粘土も、別の新しいものを生み出すことができることが分かった。

今回は、「創造」について、考えてみました。